



産学懇談会に卒業生が参加しました

右の写真は産学懇談会・意見交換会のスナップ写真です。左側の男性が会場校の読売理工医療福祉専門学校を卒業して国光施設工業株式会社に入社した落井さんです。右側には上司の片倉氏、恩師の秋田谷先生が偶然にも並んで写っています。



国光施設工業(株)
落井 さん

国光施設工業(株)
片倉 氏

電気電子科学科長
秋田谷 先生

そこで、落井さんから会員校で学ぶ生徒や学生の皆さんに向けてメッセージをいただきました。



私が就職した国光施設工業株式会社での業務は、自ら手を動かして作業するのではなく、現場工程を管理しながら、作業員である電気さんへ施工方法等の指示をする「施工管理」が主な仕事です。

しかし、施工管理の仕事は現場の知識と経験が必要です。そのため、今は現場に出て協力会社の職人(電気)さんの手伝いをして仕事を覚えています。

読売理工医療福祉専門学校に通う前は、普通科の高校に通っていた私でしたが、授業では電線の性質等、基礎から学べたこともあり、工業高校から進学してきた他の生徒に後れを取ることはありませんでした。

実際の現場では、見たことのない電設材が多くありましたが、学校で学んだことの応用であったため、すぐに理解ができました。

仕事で悩んだり、考えることは多いですが、学校に通っていなければ仕事を苦痛に感じていたかもしれません。

これからも先生方が教えて下さった事を現場に生かして、頑張っていきたいです。

国光施設工業株式会社 落井 雅也

読売理工医療福祉専門学校電気電子学科 2022 年卒業